

令和4年度第3回山形警察署協議会の開催

日 時	令和4年12月12日（月）午後3時から午後4時30分まで
場 所	山形警察署5階大会議室
出 席 者	協議会委員：会長以下10名 警察署員：署長以下14名
議 題	警察業務全般

【協議内容等】

議 題	警察業務全般について	
委員からの意見等	警察署の回答	
管内のタクシープール前交差点に自転車用信号機の設置は可能か。	<p>当該場所は、電線が地中にあるため、新たに自転車用信号機を設置するのは、技術的に困難な場所です。</p> <p>現在、道路管理等と協議し、「自転車も信号を守れ」等の看板を設置することなどについて、検討しています。</p>	
<p>交通事故捜査において、当事者ではない第三者のドライブレコーダーの記録はどのように使用されているか。</p> <p>また、プライバシーへの配慮はどのように行っているのか。</p>	<p>交通事故捜査において、ドライブレコーダー映像の記録は、客観的な証拠資料として確認しています。</p> <p>外部の方や事故関係者以外の方に同映像をお見せすることはありません。</p>	
コロナ禍の中、飲酒運転は少なくなっているのか。	県内全体で飲酒運転の検挙件数は減少しています。なお、コロナ禍であっても、当署管内で検挙した飲酒運転の半数以上が飲食店での飲酒後となっております。	
方向指示器を点けずに車線変更や右左折をする車に対する交通取締りや広報啓発にはどのように取り組んでいるのか教えてほしい。	<p>方向指示器による合図を出さずに車線変更や右左折をする運転行為は、事故につながる危険な行為ですので、あらゆる機会を通じて交通安全講話等の啓発活動を行っています。</p> <p>また、警察では、危険な運転をしている車両を発見した際には、交通違反として検</p>	

	<p>挙げます。このような運転をして交通事故を起こした際には、その事故の態様や怪我の程度等に応じた処分が科せられることとなります。</p>
<p>中学生や高校生に自転車の安全運転に関する指導をどのように行っているのか。</p>	<p>中学校や高等学校に対する交通安全教室は、警察側から各学校に働き掛けて実施しているのみならず、学校側から要請を受ければ、学校に赴き、必要な指導を行っています。</p> <p>実施している教室の一例としては、専門のスタントマンを派遣して、リアルな交通事故の状況を再現してもらい、その危険性を実感してもらうなど体験型の取組も行っていきます。</p>
<p>自転車に関するトラブルや交通事故は増加しているのか。</p>	<p>自転車に関連する交通事故に関しては大きな増加や減少はありません。しかし、近年、自転車利用の交通事故の中では、自転車と歩行者が衝突して多額の賠償金を課せられる大変な事例も発生しています。</p>
<p>警察の日頃の活動を地域住民に知らせる機会がもう少しあっても良いと思う。</p>	<p>警察活動に関する広報は、県警察ホームページへの掲載、「やまがた110ネットワーク」によるメール配信、広報パンフレットやチラシ等の配布、報道機関への素材提供、地域警察官の巡回連絡、地域会合での講演講話等を通じて、お知らせしています。</p> <p>地域住民の皆様にも、日頃の警察活動が広く伝わるよう、今後も努めていきます。</p>
<p>連日のように特殊詐欺に関する報道がなされているが、現状について教えてほしい。</p>	<p>特殊詐欺の手口的には、サイト未納料金の請求を口実に金をだまし取る架空料金請求詐欺、警察官等をかたり、犯罪捜査のため預かる必要があるなどという口実でキャッシュカードをだまし取る預貯金詐欺が増えています。</p>